

## 亀山御坊永代経法要のご案内

本徳寺では下記の通り、永代経法要が勤められます。「永代経」という名のお経が別にあるわけではありません。仏様の願いに目覚めた人が尊いみ教と仏様のお徳を子々孫々に伝えるための法要です。

さらに、死別を縁に人の命のありように行く末を仏様の願いの中であきらかにし、仏徳賛嘆の行に自参して故人との関係を完成する営みでもあります。

このように、自らが永代経法要を通して深く仏法に出会うことが出来れば有り難いことです。

礼讃文にこうあります。「人身受け難し、今既に受く。仏法聞きがたし、今已に聞く。この見今生に向かつて度せずんば、さらにいずれの生に向かつてか、この身を度せん」。人に生まれることはまれなる縁であり、仏法を聞き仏になることはさらに難しいことです。「棚からぼた餅」ですら口を開けなければ餅は口には入りません。まず、自ら仏法を聞く場に赴き、稀有な仏徳に触れる事です。このように永代経法要はわが子わが孫は勿論、一人でも多く方々に気付いてほしい、という仏縁のあつた先祖達の思いに支えられているようです。

下記の通り永代経法要を修行いたしますので謹んでご案内申し上げます。

合掌

## 亀山御坊永代経法要日程

四月十一日（土）・十二日（日）

午前七時半 晨朝勤行 本堂・蓮如堂  
午後一時 永代経法要 本堂

導師 本徳寺 大谷昭仁師  
布教 浄専寺 藤岡良治師

お説経は、お勤めの後、蓮如堂で聴聞します。

## 蓮如忌法要のご案内

四月初旬、境内のサクラが満開になり、散つていきます。花命の短さを直視して永代経法要が勤まります。ツツジが咲く頃、五月十七日には蓮如上人のご法要です。境内に梅檀の香りが漂う頃、仏さまのお徳を静かに感じながら、あらゆるもののお蔭を全身で頂き、たしかに仏縁にお会いください。

## 個別納骨壇利用のご案内

亀山本坊で自己管理型の納骨壇の利用が出来ます。ご相談の方は左記お問合わせ下さい。

問合先・本徳寺寺務所・電話（235）0242